

西洋古典叢書 2021

カティリナ戦記／ユグルタ戦記

サルスティウス 著／小川正廣 訳

四六変上製 268頁 定価：本体2800円+税
ISBN978-4-8140-0348-8 C1322

刊行予定：2021年8月12日 条件：新刊委託
読者対象：一般～教養
おすすめの棚：西洋古典学、世界史
おすすめ度：★★★★☆

◎ローマは一日にして滅びず——国家の病とは

本書所収の2つの史書の著者は、ローマ共和政末期の内戦の時代を生きた人物。当初は政治家として活動するも、引退後は行動でなく言論によって国家に貢献すべく、歴史執筆を志した。ローマ史の転換点をカルタゴ滅亡に見出す。ローマ衰退史観の元祖であり、帝政期の史家タキトゥスをして「ローマの歴史の最も輝かしい作家」と言わしめた。

◆小川正廣：名古屋大学名誉教授

学術選書 098

「型」の再考

科学から総合学へ

大庭良介 著

四六判並製 245頁 定価：本体2000円+税
ISBN978-4-8140-0364-8 C1310

刊行予定：2021年8月26日 条件：新刊委託
読者対象：一般
おすすめの棚：日本思想、選書
おすすめ度：★★★★☆ 配本ランク：★★☆

◎日本古来の型から総合学に至る可能性を探る

日本の伝統的な武道、医療、伝統的な舞台芸術、文化にはさまざまな「型」がある。しかし、西洋的な科学的方法論の台頭により明治以降にそれらの型の多くはわたしたちの日常から失われた。科学と武道・伝統医学の双方に通じる著者は、その中で現代に生きるものの再生を試みる。科学的方法論との詳細な比較によって、科学では扱いきれない主題や対象を処理するための新たな方法論のツールとして定式化し、総合学へ統合する可能性を探る。

◆大庭良介：筑波大学医学医療系准教授

注文書 6月号②

お申込みは→ 京都大学学術出版会 FAX：075-761-6190

番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当様		【西洋古典叢書】 カティリナ戦記／ユグルタ戦記 【7/30 締切】 ISBN 978-4-8140-0348-8 C1322 定価：本体 2800 円+税
番線印	冊	注文取扱条件付	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当様		【学術選書】 「型」の再考 【パターン上積】 ISBN 978-4-8140-0364-8 C1310 定価：本体 2000 円+税